

特別会計の状況

特別会計とは、地方公共団体が特定目的の事業を行う場合に、特定の歳入を特定の歳出にあて、一般会計と切り離して経理しているものです。

(単位：千円)

区分 会計名	予算額	収入済額	支出済額
土地整理 区画整理	1,311,211	262,257	1,070,174
簡易水道	37,608	42,396	31,272
老人保健	262,287	223,520	253,534
国民健康 保険	2,848,060	2,488,442	2,471,274
後期高齢者 医療	234,584	222,311	209,777
公用水 下水道	775,074	451,909	659,362
農業集落 排水	69,188	15,055	60,696

(注) 土地区画整理事業のように、支出済額が収入済額を超えている特別会計の不足額については、各会計間の資金流用で対応しています。

企業会計の状況

多久市では、水道事業と病院事業を経営していますが、これらの事業は公営企業と呼ばれ、公営企業の会計が企業会計です。



(単位：千円)

＝水道事業会計＝

区分	予算額	執行額
収益的	収入	665,798
	支出	649,780
資本的	収入	62,322
	支出	765,244

＝病院事業会計＝

(単位：千円)

区分	予算額	執行額
収益的	収入	1,402,357
	支出	1,402,357
資本的	収入	7,020
	支出	10,530



市税の税目別収入の状況

(単位：千円,%)

科目	予算額	収入済額	収入率
市民税	745,967	751,861	100.8
固定資産税	970,209	967,383	99.7
軽自動車税	54,668	55,057	100.7
市たばこ税	130,400	127,202	97.5
特別土地・保有税	0	0	-
入湯税	2	0	0.0
計	1,901,246	1,901,503	100.0

基金（積立金）状況

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てたり、また、特定の目的のために定額の資金を運用するために設置されているもので、その資金または財産のことです。

(単位：千円)

財政調整基金	561,995	ふるさと水と土保全対策基金	11,593
減債基金	1,084,560	都市施設建設基金	322,409
退職基金	291,631	環境衛生施設建設基金	403,938
ふるさと振興基金	32,161	小柳教育振興基金	50,000
福祉振興基金	307,165	土地開発基金	637,597
文教施設建設基金	262,058	鉾害復旧施設基金	4,509,696
市営住宅建設基金	34,656	合計(3月末現在高)	8,509,459

*鉾害復旧施設基金のうち、1,891,381千円は、繰替運用分です

市債（借入金）借入れ先別状況

市債とは市の借金のことです。多額の費用を要する事業を行う時などに、資金調達のために国などから長期に借り入れる資金のことで、その返済が一会計年度を超えて行われるものをいいます。

(単位：千円)

政府資金	8,307,258	保険会社等	142,154
市中銀行	40,462	その他	129,054
地方公営企業等金融機構	173,868	合計(3月末現在高)	8,792,796